

Peking University & Hokkaido University Joint Seminar on Organometallic Chemistry and Organic Syntheses 報告

理学研究院化学部門 谷野圭持

2010年5月29日(土)、北京大学化学楼のホールにて表記のジョイントセミナーが開催されました。プログラムは、北海道大学の6名と北京大学の8名による口頭発表、北海道大学の9名と北京大学の25名によるポスター発表です。宮浦拠点リーダーによる北海道大学とGCOEプログラムの紹介から始まり、昼食と研究室見学とポスターセッションを挟んで夕方まで密度の濃い一日でした。

北京大学化学科の有機化学分野には8人の教授がおられますが、そのうちの7先生とスタッフの先生方、そして多数の大学生・大学院生の参加を得て活気あるセミナーとなりました。特にポスター発表の場では、北京大学の研究レベルの高さと学生の意欲的な様子が印象に残りました。お互いに native English speaker ではない気安さからか、日中の学生の間でも活発なディスカッションが行われていました。

その夜は、北京ダックで有名なレストランで夕食会が開かれ、北大からの全参加者が本場の中華料理と高級酒(アルコール 52%)を堪能しました。羽田-成田乗り継ぎで前日の深夜に到着した私達でしたが、夜更けまで賑やかな交流のひとつときを楽しみました。翌日のエクスカーションでは、万里の長城の急坂を喘ぎつつ昇り降りした後、天安門広場から下町まで散策し、屋台で怪しい食物を試すなど貴重な経験をして参りました。

オーガナイザーの Jianbo Wang 教授を初め、歓待して下さった北京大学の皆様、この場を借りて感謝申し上げます。詳細は未定ですが、来年の夏に札幌で第2回のジョイントセミナーを計画しております。GCOEメンバーの皆様のご協力をよろしくお願い致します。

